



宇久っ子

学校だより

令和5年11月13日

文責 日高 智明

【校 訓】和 し て 学 び 自 立 し て 歩 む

【教 育 理 念】笑 顔 あ ふ れ る 学 校

【教 育 目 標】ふるさとを愛し、主体的に学習し、自らの判断で正しく行動できる児童の育成



「宇久文化祭での成長」

10月29日（日）に宇久文化祭があり、その中で子供たちの発表の場を与えていただきました。これまで宇久・実践の中で学習してきたことを発表し、最後は全校で「宝島～ふるさと～」を合唱しました。それぞれの発表は、どれも宇久についての内容でしたが、それぞれ伝え方などに工夫が見られ伝える力の成長も感じられました。子供たちが成長する場を与えてくださった関係者のみなさま、ご来場いただいたみなさまに感謝いたします。



1年生も大きな声で発表できました。



2年生は、うくまちたんけんでのインタビューの結果を伝えました。



3・4年生は、パソコンの操作も自分たちでしました。



5・6年生は、劇も交えて宇久の「過去」「現在」「未来」について自分たちの考えを伝えました。



全校合唱「宝島～ふるさと～」は、朝の時間などを利用して長い期間練習してきました。子どもたちの宇久への思いが感じられました。何度聞いてもいい歌です。

「学びを楽しむ子供を求めて」



「1日に何回くらいお子さんをほめていますか？」 学校では、1日に5回はほめるようにしています。なぜ5回なのか？それは、授業の終わりに子供たちをほめて終わるようにしているからです。5時間の日は5回は、6時間の日は6回はほめることになります。当然授業の終わり以外でもほめることはあるので、最低でも5回あるいは6回ということになります。

本校では、子供たちが学びを楽しめるような授業づくりを研究しており、今年度の職員向けの研修資料を「学びを楽しむ子供を求めて」と題して共通理解を図っています。学びを楽しまなければ、自力もつかず将来に役立つ学びにはなりません。時には、思うように学びが進まないこともあります。がんばったことをほめられれば意欲も継続でき、少しずつでもできるようになり自信につながると考えています。学びを楽しむ子供を求めするために、「ほめる」ことを手立ての一つとして取り組んでいきたいと考えています。

今年の8月に佐世保市の教育長が代わりましたが、新しい陣内教育長が「市内全部の学校の全授業で、子供をほめて終わるようにしたい。」という思いを全ての小中学校に伝えられました。近年、不登校の子供たちが増えていることは報道でもご存知のことと思います。また、日本の子供たちの学習意欲は他国に比べ低いという調査結果も出ています。

「子供たちが学びを楽しめるようにしたい。」という思いが、根底にあるのかなと私は捉えています。本校の取組と重なる内容ですので、しっかり取り組んでいきたいと考えています。家庭学習やお手伝いなど、あたり前のことでもできたらほめてみてください。きっとうれしそうな笑顔が返ってくると思います。

【図書室貸出冊数】

目標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
低	10	13	13	13	5	13	13	13	13	13	13	8	140
中	10	12	12	12	5	12	12	12	12	12	12	7	130
高	10	10	10	10	5	10	10	10	10	10	10	5	110
結果	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	冊/人
低	10.0	20.1	16.1	9.4	3.8	13.8	9.3						82.6
中	15.1	12.4	22.6	13.4	4.3	15.3	10.3						93.3
高	8.9	13.8	18.8	14.7	1.8	16.3	9.5						83.5
全	11.3	15.1	19.3	12.8	3.2	15.3	9.7						86.6

目標達成者

2年 ○々○ 悠○さん（146冊） ○田 ○さん（155冊）

おめでとうございます！！

10月は、学習発表など行事が多くその準備などで昼休みも忙しくしている様子でしたので、冊数も少な目でした。でも、そんな忙しい状況でも、本を手にとろうとしてくれてうれしいです。